## 令和5年度 学校評価アンケート(生徒・教師・保護者)の結果

4段階評価【 4:期待以上 3:ほぼ期待通り 2:やや期待を下回る 1:改善を要する 】

評価目標			学校運営協議会より
	方策・手立て		コメント
質の高い学び(知)	夢実現に向け意欲的に学習する生徒	1 学力向上の推 進 2 意欲的な学習 態度の確立 3 継続的な学習 習慣の確立	○ICTを活用した学習が増え、大変素晴らしいと思います。家庭での利用についてただタブレットを持ち帰っているとも記されていますが、心の交流も大切ですので、ICTを活用して自己の存在、肯定感が育まれていくとよいかなと思います。 ○綾町は1町1中です。他の地域の同学年の生徒のことを知らないことが昔から課題です。ICTを使って他校との交流をすることができれば、高校への進学もスムーズになると思う。 ○タブレット持ち帰りはしているが、自身のスマホやタブレットを使用していることが多い。宿題や部活に時間をとられ、タブレットの勉強までは追いついていない。 ○学力だけが学校ではない。家庭での学習は差があるけれど、子ども達も小中高と進むにつれて考え方も変わって今の指導がよかったことが分かると思う。 ○学校の指導の下、生徒達の学習の取組、意欲は高い。保護者目線では評価が多少低いものもあるが、結果が伴うように先生達にも頑張ってもらいたい。 ○授業参観させて頂いたとき、どの授業も先生と生徒の信頼関係のもと、真剣なまなざしで授業に向き合っていて素晴らしかった。 ○授業については生徒も教師も評価が良いのに対して、保護者の評価がやや低いのは、家庭で学びの姿があまり見えてこない事にあるからと思われる。 ○タブレットを用いた家庭学習については、学び、記憶し、考える課題については各々の脳のタイプによって書物とノートと紙の方が定着しやすい人もいるのではと考えると、タブレットの利用は幅広い提示が必要になると思う。
豊かな心(徳)	他者を思い、自己肯定感の高い生徒	1 社会性を身に 付ける取組の推 進 2 自己肯定感の 高揚の工夫	<ul> <li>○近所の公園を子ども達がよく利用していますが、残念なことに頻繁にお菓子の空袋やベットボトルなどが捨てられているようです。役場の方や地区の方が拾って頂いていますが、せっかく自然豊かな綾町に住んでいるので、公共のもの、綾町の自然を大切にしていく心を育んではどうか。</li> <li>○あいさつのできる生徒は多くなってきていると思う。</li> <li>○生徒達が明るくなってきている。スポーツでは特に目に付く。あいさつは宝である。</li> <li>○全部評価3以上で、綾町でのびのびと楽しく学校生活を送っているのだなと思った。</li> <li>○学校・学級が楽しいと感じている生徒が多いように思える。生徒の「綾町大好き」ふるさと意識が強いことが一番である。</li> <li>○町中でのあいさつはあまりよくない。</li> <li>○生徒の評価から子ども達が学校生活を楽しく過ごしている様子が伝わってくる。感情は伝染し感情は行動につながるので、教師の評価項目は「~できるよう指導」というよりも自ら「している」方が生徒の気持ちのよいあいさつや返事につながると思う。</li> <li>○トイレの清掃がもう少しすみずみまでできたら使用するときに気持ちが良い。</li> </ul>
健康と安全(体)	心身ともに健康な生徒	徹底 2 校内外での危機意識の高揚	<ul> <li>○充実した学校生活を送っていると生徒さんが思っていることは高評価。自己肯定感や自立心が養われて、コロナ禍の時の息苦しさも少しずつ消えていき、大きな教育目標の綾愛へつながっていると感じています。</li> <li>○タブレットやスマホによる生活習慣の乱れを学校や家庭でも正していく活動が必要。</li> <li>○学校や部活も続けることが大切。上手い下手だけではなく育っている意識だけで続けてほしい。</li> <li>○真面目な子が多いことは素晴らしい。それと伴って、困っている人がいたら助け合ったり、声をかけあって明るい学校生活を送ってもらいたい。</li> <li>○地産地消を生かして、体力作りに取り組んで欲しい。</li> <li>○「規則正しい生活」について、生徒と保護者の認識に隔たりがあることが少し気になる。生徒が考える「規則正しい生活」と保護者が考える「規則正しい生活」の中身を知りたい。</li> </ul>